

PV

顔を上げなさい。
坊やは楽にしていいわよ♪

M嬢 「ああああッ！！！！」

ごめんなさいね～
ちゃんとしたS嬢が入ったら坊やに回してあげるからね♪

M嬢 「いやああああッ！！！！」

このサークルって私のお母様が起ち上げたのだけれどね？
昔からS嬢の人手が足りなくて困ってるの。

M嬢 「ふぐううッ！！！！」

自称S嬢ばかりで、本当に困るわ～♪

M嬢 「も、申し訳… あああああッ！！！！」

S嬢を募集して面接する時ってね？
最初はみんな「真面目に女王やります」っていうのよ～♪

オマエもそう言ったねえ？

M嬢 「は、はい！ 申しあげました！」
M嬢 「あひiiiiiiiッ！！！！」

せめて、一か月位はエスの仕事をして欲しかったんだけどねえ。
何？
マゾ女が責められてるの見て羨ましくなったんだっけ？

M嬢 「わ、私も 女王様に… ぐうううッ！！！！！」
「も、申し訳ございませんッ！！！！！」

私に謝っても仕方ないよねえ？
可哀想なのはM男クンよ。

M嬢 「申し訳ございませんッ！！！！」

驚いたでしょう？
ごめんなさいね～

どういう訳だか解らないのだけど…
ウチに来たS嬢ってみんなマゾ堕ちしちゃうの。
ホントに困るのよね～。

ほら、M男クン♪
もっと側に来なさい。
ふふふ。
もっとよ。
私の隣においで♪

坊や、可愛いわねえ♪
よく言われるでしょ？
くすくす。
謙遜しなくていいのよ。

ほら、私ってこんなサークル持ってるくらいじゃない？
マゾのオトコノコには目が無いのよ♪

特に、坊やみたいな真性のドMの子にはね
自分が女だって思い知らされちゃうわ…

好きだわあ

ねえ、ひょっとして。
殆ど苛めて貰えてないんじゃない？
何日くらい、調教して貰えたのかな？

あら～、可哀想に。
どんなプレイをして貰えたの？
あらあら、それじゃあ実質まっさらみたいなものじゃない。

M嬢 「あがああああッ！！！！」

ごめんなさいね～♪
こっちの不手際よね～♪

M嬢 「ひiiiiiiiiッ！！！！」

あら？
M男クンどうしたの？

M嬢 「も、もう限界です… お、お許しッ」

M嬢 「ひiiiiiiiiッ！！！！」

ん？
ああ、こんなのが羨ましいの？
叩いたりつねったりしているだけよ？

別にプレイって程の物じゃないけど…
Mのオトコノコから見ると新鮮なのかな？

M嬢 「い、嫌ッ！！！！！ そこは無理ですッ！！
そこはッ
いがああああああああ！！！！！！！！」

あらあら、うふふ。
おちんちん、収まらなくなっちゃったね～？
可愛い♪

ほら、オマエが鎮めてあげなさい。
そのペニス、私のだから傷を付けないようにね。

M嬢 「は、はいッ！！」

ん～？
どうしたの？
この女は坊やの便器として支給するから
これからは遠慮せずに使いなさい。

いいのよ。
好きなだけ出しなさい。

ん？

あはははw
PVだから遠慮してたの？
やだ～、この子健気で可愛い～！

よし。
それじゃあ、その健気さに免じて…

本編では私が直々に苛めてあげる♪
他の奴隷には内緒ね♪

いいのいいの。
これ位の埋め合わせはさせて貰わないと申し訳ないわ。

それにね？
さっき好きって言ったでしょ？
あれ、本気だから。

身も心もグチャグチャに壊してあげるね♪

01. 女王様が置いて下さる美脚

あら～
こんな所に足置きが二つもあるわ♪

M嬢 「…あっ あっ あっ 」

オスとメスが一つずつww
これってセットで使うものなのかしら♪

うふふふ。
ヒールの音に興奮してるの？
オマエ達ってみんなそうよね～♪

あらあら～w
怯えてるの？ 感じてるの？
こんなの何がいいんだかww

ん～？
この足置き、左右のバランスが悪いわね～
ちょっとメス踏み台が高いかな？

M嬢 「ひッ！ も、申し訳ございま… ああああああッ！！！！！！！！！！」

グラグラして使い勝手が悪い足置きね♪
踏みつぶちゃおうかしら？

M嬢 「ッぐう～ お、お許し下さ ひぎゃあああああああ！！！！！！」

くすくす。
メス踏み台の高さはこれくらいかな～？

M嬢 「いやあああ！！！！ 壊れちゃうよおお！！！！
許してッ！！！！ お許し下さいッ！！！！
ッ！？
あああああああああ！！！！！！」

オス踏み台は…
うーん、オス踏み台はグラグラ揺れすぎねえ。
困ったわあ…
どうしようかしら？
くすくす。
「はい」じゃないでしょ♪
私、困ってるのw

このオス踏み台、不良品かな～？
メス踏み台は、このまま踏み潰して廃棄処分するとしてえwww
オスの方はどうしようかな～？

M嬢 「ゆ、許して下さい～ もう駄目なんです！ 本当に死んじゃい…
ひぎiiiiiiiiiiiiiiii！！！！！！！！」

二匹とも凄い声ね～www
オスとメスを一対で泣かせるのって楽しいわ～www

M嬢 「いやあ… いやあ… ゆゝるゝじでぐだざいいい～」

それに♪
両方とも股間がぐちょぐちょww
凄い匂いよw？
役に立たないだけじゃなくて…
変な臭いもするか～

この足置き、要らないかな♪

M嬢 「い、いや！ やめてッ！ これいじょッ がああああああああ！！！！
！！！！！！
いやああああああああ！！！！！！
痛いッ！！！！ 痛いッ！！！！ あああああああああッ！！！！！！
」

あら～、このメス足置き…
股から変な汁出てるわ～
いやあねえ。
ん～？
こっちのオス足置きもペニスが凄いことになってるね～
いいのよ～オマエ達。
潰れる前に、汚いお汁出しちゃいなさいwww

M嬢 「あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ あっ」

ん？
あははは
こういう命令に従うのは上手なのね～
はしたないわ～
この状況でオナニー出来る神経って…
私には理解出来ないわ～。

M嬢「ひっ ひっ おっ ひっ ぐっ あっ あっ あっ あふっ あっ」(すすり泣きながら感じてる)

は一、けがらわしいわ～
これは両方とも殺処分ね♪

M嬢 「あッ！！！！ いやッ！！ いやッ！！ ひぎiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii
ッ！！！！！！」

ふふっ♪
何か聞こえるわね～

M嬢 「あがああああああああああああ！！！！！！！！！！」

02. 女王様の視界に入れて頂く悦び

あら～
オマエ達、こんな所に居たの～♪
どうしたの～？
こんな所で寝てると危ないわよ♪

ん～？
あらあら～
泣いてるの～？
私、まだ何にもしてないんだけどな♪
もうボロボロになっちゃってるね～www

ふふふふふ。

ほら、二匹ともおいで～♪
あははww
仲良く痙攣してるしww
ほら、命令だよ♪

おいで。

二人とも、もっと近くにおいで
私の両側でひざまづくことを許す。
うふふ。
オマエ達の目、凄く腫れてるね～
まだ泣くには早いわよ。

さて、と。
じゃあ、今からオマエ達二匹の調教を開始する。

喜ばなさい。
いっぱい苛めてあげるから。

ほらほら♪
どうしたのかな～？
オマエ達が「苛めて下さい」っておねだりするから
私が時間を作ってあげたのよ～
もう少し嬉しそうな顔をして欲しいわ。

どう、オマエ達。
私に調教して貰えるのは嬉しいよね～♪

M嬢 「あ、あの… あのだッ！ こんなにハードだとは思ってなくて… 私、わた
しい！！！！」

ふふふ。
喜んでくれて何よりwww
じゃあ、早速始めようか♪

M嬢 「いやあああ！！！！ いやああああ！！！！！！！！」

くすくす。
この私から逃げられる訳がないよね～？
二人同時に抵抗すれば逃げれるとか思ってたのかな？

M嬢 「きゃッ！！！！」

むーだ♪
うふふふw

マゾが必死に無駄な抵抗してるのってw

可愛い眺めだわ〜♪
頭じゃ解ってるんだよね？
私には絶対逆らえないって♪

くすくす
じゃあ、今からw
身体でも解らせてあげるね♪

M嬢 「あ、あ、ああ… ひや、ひやめえ〜」

あらあら〜
同時にお漏らししちゃってるの〜？
仲がいいわね〜w w w w

私が思ってた以上に相性いいのかもね〜
そうね〜
オマエ達、つがい奴隷にするわ。
これから全部連帯責任だから。
そのつもりで居なさい。

ん〜？
お返事は〜？

M嬢 「ひぶっ！！！」

お返事は〜♪

うふふふ。
ちゃんとお返事出来るじゃないw w w w
いい子いい子w w w

ふー。
一々、二匹に言い聞かせるのって
面倒だわ〜

ねえ？

M嬢 「あ、あ、ああ… は、はい…」

オマエがちゃんとS嬢の仕事を真面目にやってくれたら
私もこんな苦労をしなくて良かったのにねえ？

M嬢 「もッ 申し訳御座いませんでしたッ！！
あ、あの本当に！ 本当に！」

坊やも折角女王様に逢えたのに残念だったね〜w w w
可哀想に♪
オマエ達って、もうプレイはしてたの？

M嬢 「しょ、初歩のお 挨拶とかの仕込みを少しだけです…」

は一。
坊やも災難だったねえ
今からマゾの悦びを教えて貰えるタイミングだったのにね♪

でも、安心しなさい。
埋め合わせは私がしてあげるから。
本物の女王様がいっぱいいっぱい苛めてあげる。
うふふ。
素直な反応ねw w
可愛い♪

恐怖と期待が混じり合った、その顔♪

好物だわ～
いいのよ～
オマエ達、私に憧れてたんでしょ？
好きなだけしがみ付きなさい♪

M嬢 「あ、あはああ～！」

あはははは！！
オマエ達って本当に動物ねww
無様で下等♪

ああ、いいのいいのw
怒ってない怒ってないwww
こうやって奴隷と抱き合ってるのって私好きだし♪

よーしよしよし♪
いい子いい子w
それじゃあ。
仕込んでいくね～♪

03. 女王様に教えて頂く立場

うふふ～

M男坊や♪

オマエ♪

「女王様に苛められたい」っていうのが口癖なんだって？

くすくす。

誤魔化しても無駄よ♪

新入りのオスマゾが監視されてない訳ないよね？

うふふ。

「女王様に苛められたい」、かwww

二度とそんな口を利けなくしてあげるね♪

ほらあ！

勝手に私の側を離れるんじゃないよ。

オスマゾ如きが私から逃げられる訳ないよね～？

ふふふ。

安心しなさい♪

坊やは私のタイプだから♪

希望の調教をしてあげるね。

ん？

怒らないから言って御覧なさい♪

どんな風に壊されたいの？

女王様におねだりしなさい♪

泣いてるだけじゃ解らないよね？

ほらwww 希望の調教メニュー聞かせてよ♪

私、全部出来るわよ？

だって苛めのプロだもの♪

ん？

聞こえないwww

もっとはっきりおねだりなさい？

くすくす。

へー、鞭で打たれたいんだ～www

ん～？

違うって？

ふふふ～

私の耳にはそう聞こえたわよ♪

あははははwww

だーめ♪

坊やは鞭で可愛がることに決めたからw

鞭の愛撫♪ 蠟燭で口づけ♪ 縄の抱擁♪

みんなキャンキャン泣きながら喜んでくれるのよ～

メスマゾ。

M嬢 「は、はいッ！」

鞭を持って来なさい。

一番痛い奴ね♪

M嬢 「か、畏まりました…」

いいわね？

一番痛いじゃなくて駄目よ♪

M嬢 「あ、あ、あ…」

ほら、早く！
10、9、8、7、6、5、4、3、2、1、0

M嬢 「あああああ！！ はひひひひひひひ！！！！！！」

もー。
おそーい。
待ちくたびれたわ。

M嬢 「そんな！ も、申し訳ございません！」

…ん～
これ痛い奴だったかしら？

M嬢 「はいッ！ 一番痛い鞭を持ってきました！」

本当に～？

M嬢 「ほ、本当です！ かなり跡が残るので、普段はつかわなッ！！！！

ぐううううううう…

あ… あ… ああ～」

ふーん。
嘘じゃなさそうね♪
本当に痛い時って、声が出ないからね～。
ん？

あれあれ～？

M男坊やww 急におとなしくなっちゃったね～？

調教が楽しみなんじゃないの？

どうしてかな～？

オマエ、あんなプレイがしてみたいとか、こんなプレイがしてみたいとか
調子に乗ってペラペラ喋ってたみたいじゃない？

ねえw
リクエストあったら聞いてあげるよ～？
くすくす。
泣いてるだけじゃ解らないよね～？
どんな風に苛められたいか言って御覧なさい♪
ほらああ！！

うふふ。
誰も謝れなんて言ってないんだけどね♪
まあ、いいわ。
二人共、私の前に並びなさい。

メスマゾ！

M嬢 「はい！」

お手手はどうするの？

M嬢 「て、手は頭の上です！」

解ってるなら最初からそうしようか？

M嬢 「申し訳御座いませんッ！」

あら～^^
坊やちゃんとバンザイ出来てるね～♪

偉い偉いww
くすくす。
すごい勃起ねえ？
喜んでくれて嬉しいわあ～
この高さまで精子の匂い上がって来てる♪
私クラクラしちゃいそう。

ねえ、坊や♪
何発ぶたれたい？
好きな数をおねだりしてくれていいのよ～♪
うふふ。

じゃあ、メスマゾ。
オマエが決めなさい。

M嬢 「わ、私が… ですか？」

そうよー。
この坊やは素人なんだから、オマエが決めてあげなさい。

M嬢 「あ、あの… えっと！ いやッ。 」

ん～？
百発？

M嬢 「ちッ！ ちがくてッ！！ 10発でお願いしますッ！！！」

あははは。
流石はS嬢崩れだね～。
数のチョイスが、絶妙だわ～
10発って、まあ妥当な線よね～。

M嬢 「あ、あは ありがとうございます」

じゃあ、お望み通り110発ね♪

M嬢 「え？ ち、ちが… いぎゃああああああああ！！！！！」

残り109発かあ…
久々に腱鞘炎になるかもww

M嬢 「はッ はッ はひいいッ！！ い、いだい～ いだいんです～」

M嬢 「あがあああああああッ！！！！ お、お許し…」

M嬢 「いがあああああああ！！！！！！！！」

も～、駄目じゃない。
叩いて頂いたらどうしなくちゃいけないんだっけ？
アンタ、一応S嬢でしょー？

M嬢 「はあ はあ ひっぐっ うぐっ
女王様に鞭で躰けて頂く時はあ
打って頂いた数を数えるのが奴隷の仕事ですッ！」

坊や、わかった～？
鞭で可愛がって貰う時は、ちゃんと数を数えなければだめよ～♪
ん？
わかった？
あはははwww
元気なお返事ね～。
かつわいいーwww
やっぱり、オトコノコで遊ぶのは最高♪

ご、ごはつめ… 　　です。」

M嬢 「いやあああああああ！！！！！！！！
ろ、ろ、ろ、ろ… つろおおおっツ！！！！！！！！」

M嬢 「…はひい お、思います
男の方とのSMは最高です！」

あ、そうだ。
そんなにオトコが好きなら、坊やのペニスに奉仕させてあげるわ♪
この坊や、興奮し過ぎて玉袋が痙攣しちゃってるからww
いっぱい精子吸いだしてあげなさい。

殿方の許可なくペニスに手を掛けない。
それが許されるのは、S嬢だけよ～？

私に謝っても仕方ないでしょ～
ちゃんとM男坊やに許可とりなさいよ。

『M男様』、でしょ？

ごめんね～、坊や♪
メスマゾって立場を弁えさせるのに時間が掛かるのよ～
ほらあ、とつとと啜えなさい！！！！

まったく… 使えない女ねえ…
うふふ。
坊や♪
何を固まっちゃってるの？
怖い？ 気持ちいい？ 不安？

あら、そう？
良かった♪

そこのそれ。
私から坊やへのプレゼントだから♪

いいのいいのw
受け取っておきなさい。
邪魔になったらいつでも捨ててくれていいからね
こっちで処分しておくから♪

うふふ。
この女に同情してるの？
優しいのねww
じゃあ、私にも優しくして貰おうかな♪

んちゅああ…
坊やの舌、温かくて気持ちいいわ。
性奴隷向きのお口ねえ♪
よく言われたい？
ふふっ

舌を止めるなッ！！！！

M嬢 「もごおおおおおおお！！！！！！！！」

そのペニス私のだから
絶対に傷を付けちゃ駄目よ？

M嬢 「むもがッ！！ ふー！！！！ ふー——ッ！！！！！！」

ごめんね～
驚かせちゃった？

うふ♪
流石はマゾねw
坊やってさあw
優しくされるより
苛められた方が感度上がっちゃうみたいね～♪

私もね？
オトコノコの泣き声を聞かなきゃ
その気になれないの♪

うふふ。
私達、相性いいと思わない？
くすくす。
じゃあ、確かめてみようか？

04. 女王様に刻んで頂く激痛

メスマゾ！
フェラ中止！

M嬢 「むぼおおッ ハアハア… ハアハア…」

オスマゾ。
膝まづけ
メスは隣に並べ。

M嬢 「ひッ！！」

メスマゾ…
こういう時の挨拶くらいは仕込んでおくように。

M嬢 「も、申し訳御座いません！
エムオ様、女王様に引見して頂く時は、額を床に付けて下さい。
許可があるまで、絶対に額を床から離さないように！」

全く…
こういう手間を一々掛けたくないからS嬢を雇ってやってるのに…

M嬢 「あぎいいいいいいいい！！！！！！」

ふー
二人とも、顔を上げなさい。
楽しんでくれてる？

M嬢 「は、はいッ！」

あらあら～
オスマゾ君は退屈してるみたいね～ww

どう？
初めての鞭は♪
全然、大したことないでしょ。
ごめんね～♪
オトコノコには物足りないよね～wwww

うふふふ。
打たれても数を数えないってことは
こんなの痛みのうちに入らないってことだよね♪
流石オトコノコww 頼もしいわあwwww

あははははww
可愛い動きね～
羽がちぎれた蝶々みたい♪

はああああ～
オトコノコの泣き声って…
どうしてこんなに可愛いのかしら…

最近のマイブームはね？
用済みになったオトコノコの耳を踏み潰すことなのよ～♪
あはははww
逃げなくていいw逃げなくていいw
坊やは、まだ使ってもいいんだからwwww
しばらくは楽しませて貰わなくちゃね♪

ん？

くすくす。
女が男で楽しむって言ったら一つしかないでしょ♪

うふふ。
女の口から言わせるんじゃないwww
ねえ？

M嬢 「はいッ！ オス奴隷の方から気を遣うべきかと…」

アンタ、そういう大事なことはちゃんと教えときなさいよ～♪

M嬢 「もうしわ… つきやあああああッ！！！！！！」

女の悲鳴って何でこんなに耳障りなのかしら…

M嬢 「あ・あ・あ・あ・あ・あ…」

あははッ！
これこれw
やっぱり奴隷はオスに限るわ～♪

M嬢 「いゝ があ——————！！！！！！」

うーん。
やっぱりメスってキンキンうるさくて最低だわ。

M嬢 「は、はひッ はひいい！！！！」

アンタって本当に使い道ないよね？

M嬢 「あ あ あ… あの 」

仰向けになりなさい。

M嬢 「え、え？」

仰向けになれ。
オマエ、耳も悪いわけ？

M嬢 「は、はいッ！」

ふー。
やっぱり、これが女王って
無理があるわよね～

ねー、坊やもそう思わない？
ふーん。
マゾの子からしたら、この程度でもそそのるのかな？
よくわからないなー。
私から見れば、こんなの使い道なんて

M嬢 「おがああああああ！！！！！！」
はー。
最低の座り心地。
コイツ、椅子としてもゴミだわ。

M嬢 「ぜひゅー！ ぜひゅー！ ぜひゅー！」

坊やー♪
坊やも隣においでー♪
一緒にここに座りましょ♪
ほら、こーこ♪

M嬢 「あ、やめッ！　ほんとにッ！　おゆるじッ！！
お`お`おおお！！！！！」

ごめんねー。
変な椅子しかなくて♪
座り心地悪いでしょ～ww
二人でこのまま踏み潰しちやおっか？

M嬢 「い`や`————！！　　い`や`————！！！！」

あ、そうだ♪
これをベット代わりにして、ここでセックスしようよ♪

M嬢 「ひiiiiiii！！　あひiiiiiii！！！！！！」

うふふー。
激しくピストンしてよ♪
この上で滅茶苦茶にされたい気分だわ～ww

M嬢 「いやあああ！！　　たしゅけてッ！！　　死んじゃうッ！！！！　　だじゅ
げでぐだじゃあいい！！！！
何でもします！！　　ホントに死んじゃいます！！！！！！」

はー。
ムードぶちこわしねえ。

M嬢 「おおおおおお！！！！！！！！」

わかる？　坊や♪
奴隷の処分にわざわざ道具なんて要らないのよww
うふふ。

例えばオマエの首回り♪
オスを名乗っていいレベルじゃないのは自覚出来てるよね？
ああ、いいのいいのww
セックス奴隷なんて、情けない位で丁度いいの♪
どうせ使い捨てだしね♪

そんなものの処分に道具とか必要ないよね？
取り出す時間が無駄でしょ？
用済み奴隷の処分はコキッとね♪

M嬢 「ひぐっ！　ひぐっ！　　えぐっ！　　えぐっ！」

普通はね？
苛めに鞭とか蠟燭とか使わないのよ♪
だって、温もりを感じたいじゃないw
あはは～
こんな風に、べた～♪　ってww
泣かせたいな～
って思ったら、軽く握って痛みを与えるだけで

ほらw　その情けない顔www
私、マゾの子のこの表情に弱いよね～
あははw
可愛い悲鳴♪
私にサービスしてくれてるのかな？

ありがと♪

ね？
道具、要らないでしょ♪
強いて言えばね？

本来は、コイツが坊やを悦ばせてあげる道具だったんだけど…
女って使えない奴ばかりで嫌になるわ。
全然可愛気もないしね～。

ねえ、坊や。
見てなさい。
オマエが女王様と呼んで崇拝してたコレはね？

ほら、メスマゾ、お口あーんなさい！

お口に足を突っ込んでやるだけで♪

M嬢 「もがあああああああああ！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！」

うふふ。
見て見てwww
情けない顔www
不細工なメス豚ね～♪

これがね？
私がもう少し力を入れるだけで♪
不細工な死体になるんだよ？

M嬢 「ふごおおおおお！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！
もがあああああああああ！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！」

こんなのに発情して、必死でオナニー出来るとかww
坊やって本当に真性のドMだわwww
ねえ♪
私の脚に刺さってるコレ。
幻滅したでしょ？
もうこんなのに憧れるのは無理だよね？

M嬢 「ふぼおおおおお！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！
むがあああああああああ！！！！！！！！！！！！！！！！！！！！」

ねえ、坊や。
オマエの女王様は誰？
そうだね。
私だけだね。
じゃあ、私のして欲しい事して貰おうかな。
して貰おうかな～

そうね、オトコノコはこうでなくっちゃ♪
ん♪ あん♪
んちゅあ…
はい、前戯終わりwww
早速楽しませて貰おうかな♪

メスマゾは…
ん～？
これは死んだかな～？
まあ、生きてれば目を覚ますでしょ。

さあ♪
邪魔者も消えた所で楽しみましょう♪

うふふ～
女の口から言わせないでよww
楽しむって言ったら一つしかないよね♪

05. 女王様に使って頂く光栄

こらこらww
勝手に仰向けにならないw！
オマエが私に乗るんだよww！！
もっと力を入れて押し倒しなさい♪
うふふ～
一から十まで言われないと何も出来ないのかな～？

やだ～
可愛いわ～♪

あんッ♪

ふうう…
肌感、私好みよ♪

くすくす。
ねえ♪
何か忘れてない？

んちゅあ…
ふふっ、いい子ね。
女はキスが好きだから、要所要所でサービスする癖をつけなさい。

あん♪
最高♪
坊やをキープしたのは正解だったわ

じゃあ、私からもサービス♪
マゾの子が喜びそうな、苛めセックスで楽しませてあげるね♪
いーのいーのww
私、オマエは虜にすることに決めてるから♪
何でもしてあげる♪

あらあら～
興奮が止まらなくなっちゃった？
オトコノコね～♪

くすっ
オマエって叩かれるほどペニスが硬くなるよね♪
セックス奴隷向きだわ♪

ほらあ！
早く入れなさいよ！！
ん～

それちゃんと入ってないから。
オマエは泣かされないと、チンチンが勃たないんだったねえ？

もっと力を入れなさい。
何の為に飼ってやってると思うの？

答えなさい。
オマエの仕事は何？

そうね。
女王様の性欲を処理する為のセックス奴隷だよね。
わかってるなら、ちゃんと仕事しよっか？

ここってね？
使えない子はどんどん取り換えてくシステムだから。

オマエ、自分の替わりが居ないなんて馬鹿な錯覚してないよね？

ねー？

首、折ってみるか～？

すぐには死ねないよ～？

私。

セックスと同じくらい暴力が好きだから。

は？

私は別にどっちでもいいし。

おーw

いい鳴き声だwww

んー？

私の役に立ちたいのかー？

じゃあ、このまま死ねよ♪

メスマゾと一緒に処理してあげるからさ。

あっそ。

じゃあ、役に立って貰おうか。

ゴチャゴチャ五月蠅い！

オマエは黙ってセックス奉仕していればいいの。

ほらあ！

早くなさい。

んふううう…

出来るなら最初からやりなさいよ。

ふううう…

子宮下がって来たわ…

ぷはああ！

ああ、いい感じ。

たまんないわあ…

んっ♪

あ～♪

私、今の角度 好きだから

今度から あんっ！！

んふふー。

やるじゃない♪

続けなさい。

ん～♪

セックス奴隷を仕込むのって最高だわ～

ああ～♪

ねえw

もっと体重掛けてよ。

それとも、乗られないと感しない？

使えないマゾね♪

可愛いお耳♪

噛みちぎっちゃおうかしらw

ふふっ

駄目なやつwww

こっちは優しくしてあげたいのに…

こうしないとちゃんと勃起しないのよね～

セックスの時にフル勃起出来ないなんてwww

これは廃棄処分かな？

いやらしい漫画とかアニメでしか女を知らない子ってみんなそうなのよね～www
どうでもいい場面ではおちんちんをギンギンにさせる癖に♪
本番では萎縮しちゃう♪
ふふっ
弱い遺伝子を淘汰する為にそうなってるのかもね♪

ほらあww ちゃんと勃起させなさいよ♪
反り返るまでたたせなさい！
はー 使つかえない子www

あのね？
セックス奉仕の最中にペニスが萎えてきたらね？
自分でアナル周りを刺激しなさい。
そうよー。
片手は女を押さえつけたままで。
そう、残った片っぽで自分のアナルをグリグリ刺激するの♪

あははw
こうか… あんッ！ 出来てるじゃ っ～！！！！

…いいわよ♪
もっとして。
ふうふうふうう～

軽くお尻を叩いただけ♪
私なりのおねだりw

んちゅあ…
もっと奥まで突いて♪

あああ、ふふふ…
いいわよ。
もっと、しなさい♪

わかってると思うけど。
精子はちゃんと子宮に掛けてね？
たまに勝手に外出しする馬鹿な子が居るのよww
見せしめにお仕置き地獄に墜としてるけど
オマエはそんな手間を掛けさせないでね♪

愛してるわよ～♪
うふふw

あ～
テンション上がって来た♪
今からセックスに専念するから、そのままペニスを動かし…

ああああっ いいわよお オマエ、さいこう
あ♪いく
あッ♪いくいくいく
ああああっ…んんんんっ！！！！
っひっ………あん♪

ふうふううんッ！
あああああああッ！！
おふううッ

ひああッ！！
いいッ！ そこいいのおッ！！
はああ… してえッ！！ もっとお

ふあああああああ！！ おおおおおお…
あおっ あおっ ぐッ！！ ふおおおおッ！！！！
あゝんッ！！！！ はあああッ すごいッ！！！！
あゝッぐッ！！！！
ッおおおおお！！！！！！
おちんちんおおきいのおお！！！！
おくッ！！ おぐにぎでるッ！！！！

はおおおおおお！！！！？？？
んほおおおおおッ！！！！
あッ！？

ちゅいてッ！！ もっとじゅいでえええ！！！！！！

あああああああああ
いやあああああああ
ほッ！？ おおおおおお！！
んほッ！！ んほッ！！！！ むほおおおッ！！！！
あッひい！！ あひい！！！！ ひぐううう！！！！
あゝ～！！！！ あゝ あゝ あゝ ———！！！！！！！！ あおおおおッ！！！！！！

い！やあああああ！
んんっ… あああっ… いっちやうううっ！！！！！！
またいっちやう、いっちやううううっ！
あああああああああッ！！
んあああああああああ！ ああイク、イク、イク、イク
あん！ひあん！いっくううう～っ！んっっ、ふうっ… うううっんンン！！！！

ああんッ
んんんんんんッ
はああんっ

なかっ！！
ちゃんと中に出してッ！！
いっ！！
くっっひああっ、いくううううっ！！ん——っ！

ふあッ！！！！
おまんごあづい！！！！
熱いのもっとおッ！！！！

おまんこいくッ！！ おまんこいっちやうッ！！！！ おまんこいぐのおおおお！
！！！！
おッ！？ おッ！！！！ おゝ！ あゝ！ あゝ おゝ おおおお！！！！！！！！
いぐうううううううう！！！！！！！！

ふー。
すっきりした♪
多分だね？
赤ちゃん出来たと思うよ♪

うふふ。
何となくそう感じただけ♪
こういうのはタイミングだしね～

え～ww
産むに決まってるじゃない♪

オトコノコの仕事は種付けなんだからww
もっと胸を張りなさい♪

坊やはちゃんと自分の仕事をし終わったの♪
偉いぞ～ww

頭を撫でてあげるね♪
よしよしよーしwwww

うふふ。
じゃあ、もう思い残すこともないね？

06. 女王様から直々に賜る処刑

さて、と♪

メスマゾ！
意識が戻ってるんなら、こっちにおいで！

M嬢 「は、はい♪」

私の喘ぎ声聞いて興奮しちゃったの？

M嬢 「お綺麗でした…」

ありがと♪
私が男だったら、オマエをあんな風にイカせてあげてたかもね。

M嬢 「う、う～」

でもまあw
女だしw役立たずだしw用済みだしw
処分するね♪

M嬢 「そ、そんな！ い、嫌あ！」

ははは。
ここに仰向けに寝転がりなさい♪

M嬢 「え、いや え？ 何を？」

いいから仰向けww

M嬢 「は、はひいい！！！」

じゃあ、座るね？

M嬢 「え、あの？ ごおおおおおおおお！！！！！！！」

くすくす。
苦しい？

M嬢 「こひゅー こひゅー お・お… おひゅー」

どう？
これでわかったでしょ？
オマエ達如きを賤けるのに道具は必要ない。

うふふ、見て？
この女の顔ww
とっても苦しそうでしょ？
お腹の上に乗ってるだけなのにねwww

M嬢 「ぜひゅー ぜひゅー ぜひゅー はッ！ はッ！」

私は全然力を入れてないんだけどね？
ちょっと体重を移動させるだけでね？

M嬢 「ごああああああああああ！！！！ おおお～ あおお～！！！！！」

あらあら～ww
さっきいっぱい出したのに、もうペニスがギンギンねえwww
興奮しちゃった？
女の泣き顔を見て欲情してるのかな？

私の大きなお尻に潰されるのを期待しちゃってるのかな？

ほらあww
逃げようとするんじゃないwww
この女を処分し終わったら～w

M嬢 「ひやあああ！！ ひやあああ！！ ゆるしッ！！ やめッ！！ おごお
お～！！！！！！」

次はオマエに乗ってあげるね♪
あははw
可愛い泣き顔♪

ほら、坊や♪
オマエも仰向けになるんだよ♪
この女の横に並びなさいww

うふふ～
私はね～♪
夫婦とかカップルは同時に処分してあげることにしてるの♪

じゃあ、坊や♪
この女の苦しみを半分だけ味わってみようか？

M嬢 「ハアっ！ ハアッ！ コハッ！！ はーはー。」

ほら、マゾ坊や～ww
大袈裟に泣くんじゃないwww
オトコノコでしょ♪
私がじっとしてれば、そんなに痛みはないからwww

M嬢 「あ、あ、あ…？ あがああああああ！！！！！！！！！！」

ふふっ
バランス崩しちゃった♪
オマエ達がしっかりしてくれないと～w
また、よろけちゃうかもwww

M嬢 「けほっ けほっ げほっ おぼおおお！！！！！！！！！！」

あははw
苦しそうね～
同情するわ～www

M嬢 「あ、あ、あ、あ、あ」

あのね～？
変な体勢で座らされてるこっちも結構しんどいのよ？
ちょっと、足を組み替えるわね～♪

M嬢 「びちゃびちゃびちゃびちゃ べろべろべろ～ くちゅくちゅちゅ くちゅう
～」

おおww
そういうつもりで爪先を出したわけじゃないんだけどなwww
何で命乞いする子って足を舐めるのかしらw？
不思議だわ～www

あらあらww
片足ずつ舐め合ってwww
オマエ達w 息ぴったりじゃないww

M嬢 「ねちゃねちゃ ねちょねちょ ぺろぺろ ねろねろ くちゅくちゅくちゅ

ちゅ～　　ちゅ～　　れろれろ～」

あら～www
悪くないわね～www
ゾクゾクしちゃう♪

ねえ、坊や♪
願いが叶って良かったね♪

うふふw
私の脚ww
そんなに美味しい？
あははははwww

好きなだけ舐めなさい♪
最後の晚餐なんだからww

M嬢　「れろちゅあ　　い、いやあ！」

ほらあ！
勝手に舌を止めない♪

M嬢　「ぐえあッ！」

あらあらwww
おかわりが欲しいの？
二匹とも欲張りねえww
じゃあ、もっと足をねじ込んであげる♪

M嬢　「ぐもおおおおおおお！！！！」

うふっ♪
遠慮しなくていいのよ～♪
最後に思う存分喰りなさいwww
あ、そうだ♪
オマエ達、オナニーしなさいよ♪

私ね？
奴隷を処刑する時って、最後にオナニーさせることに決めてるの♪
だって苦しいばかりじゃ可哀想じゃない？

あー。
でも男女同時は初めてかな♪

M嬢　「ひぐうううああああああ！！！！」

こらこらwww
二匹共、ちゃんとオナニーしなさいww
どうせなら気持ち良く死にたいでしょ？

うふふ。
やっぱりオスの方が生存本能強いのかな？
必死でシコシコしてるww
可愛い～www

M嬢　「もぐおおおおおー！！　　もぐおおおおおー！！！！」

うふっ
精子ぴゅーって出すとこ見たいな～♪
ほーらww
がんばれーww

M嬢　「ふぼおおお！！　　ふぼおお！！！！」

あははw w
必死ねえw w
ねえ♪ 今、どんな気持ち？

M嬢 「ぶぽおおおお！！！！！！」

くすくす
二人とも、お手手だけが凄い勢いで動いてるね～w w
お猿さんみたいw w w
あはははははw w w w
最後にイケるといいね♪

M嬢 「ひがああああああああ！！！」

うふふw
ほーら♪
がーんばれw がーんばれw
窒息オナニー シコシコシーコw w w
おw 手が加速したw w w
あっはっはw w
何か身体ごと跳ねはじめたしw w w

M嬢 「おぼッ！ おぶッ！！ ぶえッ！！」

どっちかがイクまで殺すの待ってあげるから♪
安心してオナニーしなさいw w w
おやおや～
坊やの動きが鈍って来たね～
脳に酸素が回らなくなったかな？

M嬢 「お お お お」

くすくす
二人とも凄い顔色ね～♪
股間から変な汁が出てるしw w w

ん～？
メスマゾがイキそうかな？
女って意地汚くてやーねーw w

M嬢 「あぶおおおおおおおお
きゅべ——————！！！」

あはは
よくこれで「女王」とか名乗れたもんだわw w

M嬢 「べぶッ！！！！！！！」

ん？
イッた？
ふふふ。
どっちでもいいよ♪
もう飽きちゃったしね～♪

M嬢 「…ば ぶ～」

はい、二人ともお疲れ様w w
最後に気持ち良くなれて良かったね～
はい、じゃあ処分するね～

M嬢 「ごぶエッ」

ふー。
笑った笑ったwww
二人とも良かったわよ♪
おやすみなさい♪

あはははははははは。

(完)

EX. 女王様と溺れる永遠

ああんッ
んんんんんッッ
はああんっ

うんっ♪
きゃん♪
あああ〜！

アンッ♪
マゾって扱いが楽でいいわ。
こうやって体重を掛けるだけで

ふううう〜♪
ペニスがギンギンに勃起する
イヤラシイ子♪

ほら、もっとちゃんと突き上げなさい
オマエはもうすぐ死ぬんだから
今のうちに味わい尽くしたいの

はあああああ〜
いいわ〜
コイツ、弱いくせにペニスだけは最高！
一番気持ちいいとこ当たってる〜！

んあああああああああ！
ああイク、イク、イク、イク
あん！ひあん！いっくううう〜っ！
んっっ、ふうっ……うううっんンン！！！！

っく！！
あはあああああ…
んふー！
んふー！

…あ♪

あアあっ！！
っくう！

もっと突きあげなさい。

あん♪
あんあん♪
んんっ
いっちやう、いっちやう！
ああ、またいっちやう！！！！

んんっ……あああっ…いっちやううううっ！！！！！！
またいっちやう、いっちやううううっ！
あああああああああッ！！

んッ イッぐうううううううううううッ！！！！
あへええええ、いいいいいいよおおおおお！

あああああああああああ！！！！！！
いい、いい、いいいい！！！！！！！！
いぐ—————ッ！！！！！！！！

ふー。

最高の気分だわ

あんっ♪
んふうう…
いいいいいいあああ！！！！

はああ…
たまんないわね♪
もう少し中に出して貰おうかな

うふふ。
子宮に熱いの欲しいわ。
おおおおおお！！
ああ… もうイキっぱなし…
んふうううう！！！！

ああ…
膣が勝手にオマエを求める…
そうよ♪
いはあああ…

オマエは私のお気に入り
お願いだから長持ちしてね

んん～
この奴隷チンポッ
馴染んできた

あはあああああ！！！！
腰が止まらないッ！！
もっと出して！！
もっとッ！ もっと！！

まだ死んじゃ駄目よ？
うあああああ！！！！
このチンポ最高！！

愛してる！！
愛してるわよ！！！！
ああっはああああ！！！！

いくうう！！
またイクううう！！！！
おがああああ！！！！

好き！ 好き！
オマエだけだからね！！

だからオマエの最期の命！
私に注ぎなさい！

おほおおお！！
熱々精子来るわあ！！

あああああああ！！！！
オマエの赤ちゃんいっぱい産ませてエ！！！！！！

んほおおおおお！！！！